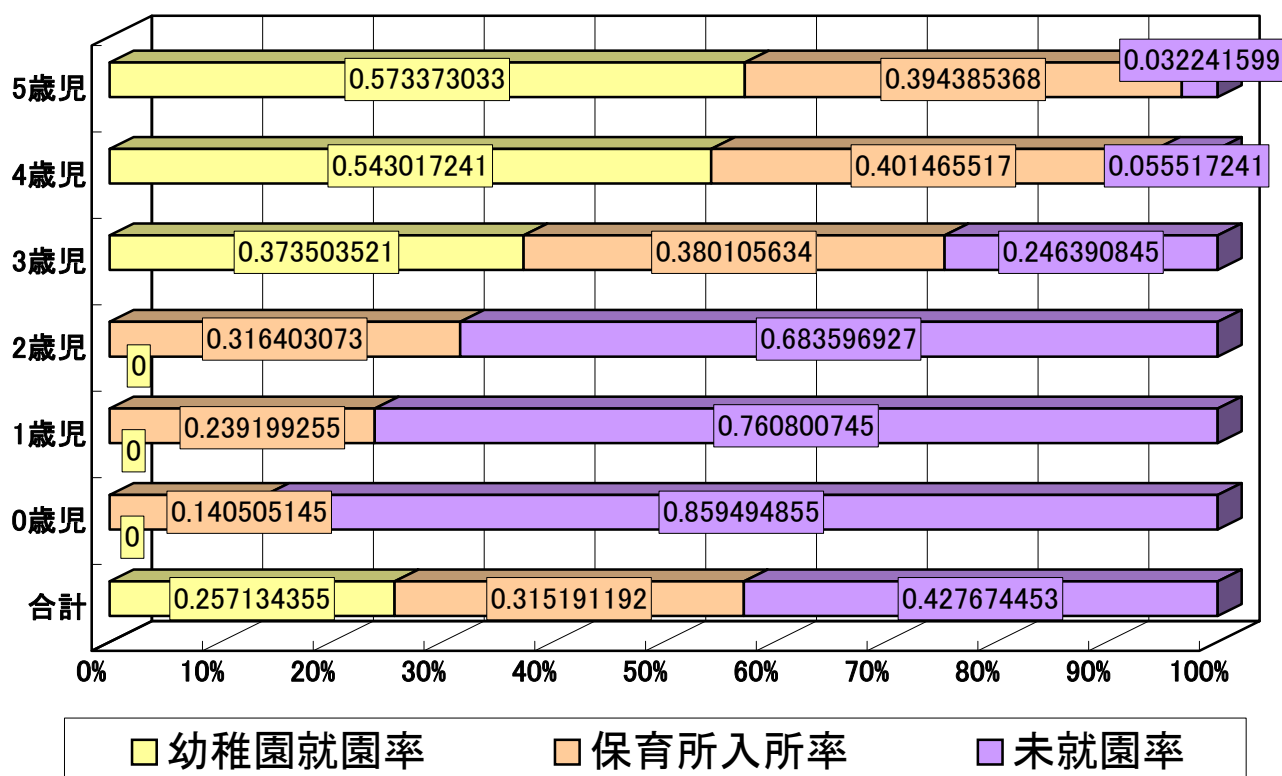


就学前教育・保育の実施状況(平成18年度) ＜学年齢別＞



	幼稚園 在園者数	幼稚園 就園率	保育所 在所児数	保育所 入所率	推計未就園児数	未就園率	該当年齢人口
0歳児	0 人	0.0%	150,200 人	14.1%	918,800 人	85.9%	1,069,000
1歳児	0 人	0.0%	256,900 人	23.9%	817,100 人	76.1%	1,074,000
2歳児	0 人	0.0%	350,100 人	31.6%	756,400 人	68.4%	1,106,500
3歳児	424,300 人	37.4%	431,800 人	38.0%	279,900 人	24.6%	1,136,000
4歳児	629,900 人	54.3%	465,700 人	40.1%	64,400 人	5.6%	1,160,000
5歳児	674,000 人	57.3%	463,600 人	39.4%	37,900 人	3.2%	1,175,500
合計	1,728,200 人	25.7%	2,118,400 人	31.5%	2,876,100 人	42.8%	6,721,000
うち0～2 歳児	0 人	0.0%	757,200 人	23.3%	2,492,300 人	76.7%	3,249,500
うち3歳児 ～5歳児	1,728,200 人	49.8%	1,361,200 人	39.2%	382,100 人	11.0%	3,471,500

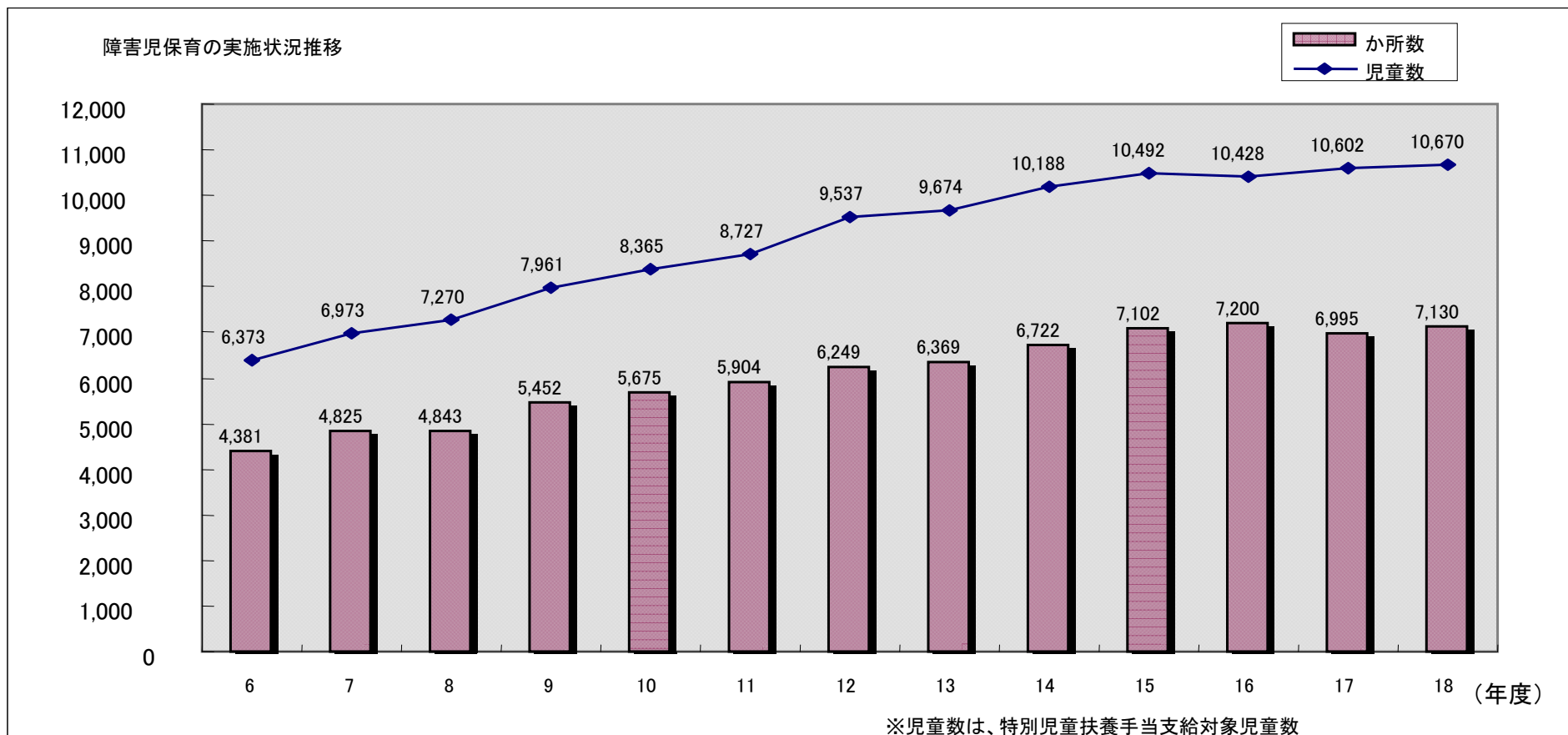
※保育所の数値は平成18年度「社会福祉施設等調査」(平成18年10月1日現在)を学年齢別に換算した推計値。
 ※幼稚園の数値は平成18年度「学校基本調査調査報告書」(平成18年5月1日現在)より。

なお、「幼稚園」には特別支援学校幼稚部を含む。

※該当年齢人口は総務省統計局による人口推計(平成18年10月1日現在)を学年齢別に換算した推計値。
 ※「推計未就園児数」は、該当年齢人口から幼稚園在園者数及び保育所在児数を差し引いて推計したものである。

※四捨五入の関係により、合計が合わない場合がある。

障害児保育の実施状況について



	実施か所数	全保育所数に占める割合	受入れ児童数(人)	全利用児童数に占める割合
平成17年度	6,995 (-205)	31.0%	10,602 (+174)	0.53%
平成18年度	7,130 (+135)	31.4%	10,670 (+68)	0.53%

※()は対前年度増減数
 ※全保育所数、全利用児童数に占める割合の欄は、各年4月1日現在の全保育所数、全利用児童数を使用し、算定。

【実施か所数】

平成18年度の障害児保育の実施か所数は7,130か所で、前年から135か所(1.9%)の増。

【対象児童数】

平成18年度の障害児保育対象児童数は10,670人で前年から68人(0.6%)の増。

障害児保育事業にかかる財政措置について

1 旧補助金分

昭和49年度から、障害児(特別児童扶養手当受給児童)の受入児童数に応じて、一定額を補助。

平成15年度から、三位一体の改革により、一般財源化。

※ 障害児4人に対し保育士1人を加算

2 地方財政措置

平成19年度より、「地域における子育ての力の強化」として700億円を計上。
内訳として、「障害児保育」、「妊婦健診」等の充実が含まれる。

(総務省に確認済)

※ 平成19年度より対象を障害児と改めた。